

WEB サイト自動翻訳システム利用に係る初期導入作業及び ライセンス利用料一式（企画競争）

1. 件名

WEB サイト自動翻訳システム利用に係る初期導入作業及びライセンス利用料一式

2. 目的

日本語 WEB サイトの作成・更新に対応し、即時に自動翻訳による多言語サイトを生成できる WEB サイト自動翻訳システムを導入・利用する。

3. 業務完了期限

2026 年 4 月末日

4. システム導入先および概要

対象サイト	https://kougeihin.jp/
サイト概要	伝統的工芸品のギャラリー & ショップのサイト
元言語	日本語
対応言語	英語、中国語（簡体字）、フランス語
ページ数	500 ページ程度
用語登録のワード数	500 程度
月間 PV 数	約 15,000PV/月
文字数	1 ページあたり 500 文字程度
既存ページの更新頻度/月	月に 5 ページ程度
更新時の追加ページ数/月	月に 10 ページ程度
ローンチスケジュール	2026 年 5 月から
導入先ページ	https://kougeihin.jp/aoyama/ https://kougeihin.jp/event/ https://kougeihin.jp/info/ https://kougeihin.jp/learn/ https://kougeihin.jp/external/ 他

5. 業務完了検査

初期導入作業については、以下のとおりとする。

- (1) システムの管理画面設定及びアカウント登録が完了した時点で通知する。
- (2) 指定されたシステム管理画面へログインし、問題なく操作可能であることを確認のうえ業務完了とする。
- (3) ライセンス利用および保守・サポートについては、契約期間終了時に業務完了報告書を提出し、その内容を確認のうえ業務完了とする。

6. 代金の請求

初期導入作業の業務完了検査終了後、請求書を送付すること。

(本契約に含まれる導入開始～システム利用に係るライセンス利用料についても支払いを行う。)

7. 代金の支払い

適正な請求書を受理後、受理した月の翌月末までに支払うものとする。

8. 提供内容

日本語 WEB サイトを自動で多言語に翻訳し、多言語版サイトを作成・公開できる自動翻訳システムの提供。

提供するサービスは以下の各条件を満たすものとする。

- (1) 自動翻訳可能な字数やページ数等に制限がある場合は明示し、超過分の料金体系も提示すること。
- (2) 追加費用が発生し得るオプションサービスがある場合は明示すること。
- (3) システムアップデート等に追加費用が発生する場合は明示すること。
- (4) WEB サイト本番環境及び検証環境において、当該システムを利用するためのライセンスを提供すること。
- (5) 導入・設定に必要な作業手順、設定内容、フローの提示及び技術情報の提供を行うこと。
- (6) トラブルや不明点発生時の助言・技術支援を行うこと。
- (7) 運用マニュアルやセキュリティ情報を提供すること。

9. 保守・サポート

- (1) 利用期間を通じ、十分な専門知識を有する技術担当者が運用支援を提供すること。
- (2) システム提供側の障害・不具合発生時には、速やかな回復措置を講じること。
- (3) CMS 運用・保守会社担当者と連携し、原因究明および修復に対応できる体制を有すること。
- (4) セキュリティ脆弱性が判明した場合は、迅速に情報提供と対応策を講じること。
- (5) 上記アップデート等に関して、追加費用の発生はないものとする。

10. その他

広く情報発信を行う WEB サイトに適用するため、次の点を特に重視して選定を行う。

- (1) 一定の翻訳精度が確保されていること。
- (2) プログラミング知識のないユーザーでも容易に操作可能な UI であること。
- (3) 自動翻訳により生成された多言語版 WEB サイトに固有の URL を付与でき、検索・表示可能であること。

また、以下を遵守すること。

- ・ 本件で知り得た情報を第三者に漏らしたり、他目的に使用してはならない。
- ・ 本仕様書に定めのない事項および疑義が生じた場合は、担当者と協議のうえ決定する。
- ・ ただし、システム利用にあたっては「サービス利用規約」が優先適用される。
- ・ 導入費用と月額 or 年額利用料の両方を見積書に記載すること。
- ・ 利用料について前払いが必須の場合、その旨を見積もりに記載すること。

11. 提供する自動翻訳システムに備えるべき機能・条件等

- (1) CMS で作成された日本語 WEB サイトの情報を自動取得し、日本語テキストを多言語に翻訳、同レイアウトの多言語版を自動生成・公開できること。
- (2) ドメイン単位で自動翻訳／公開の対象範囲を指定可能であること。
- (3) 生成された多言語版サイトには固有の URL を付与し、検索・表示可能であること。
- (4) 複数の機械翻訳エンジンと連携し、翻訳精度と事業継続性を確保していること。
- (5) 動的コンテンツも自動翻訳／公開できること。
- (6) 閲覧画面上に「自動翻訳サイトである旨」を示すポップアップを表示でき、内容を編集可能であること。
- (7) サイトごとに自動／手動公開手順を選択できること。
- (8) 実際のレイアウト画面で翻訳テキストを編集・修正できること。
- (9) プログラミング知識不要で、UI 操作により設定・編集できること。

- (10) 多言語版と日本語版で別の画像・ファイルを掲載可能であること。
- (11) 画像翻訳機能を有していること。
- (12) 高精度の住所翻訳機能を有し、地名等の翻訳精度を担保できること。
- (13) ISO/IEC 27017（クラウドサービスプロバイダ向けセキュリティ管理策）を実装していること。
- (14) 海外 10 カ国以上で有効な国際特許技術を有していること。

12. 提出書類

- (1) 企画書およびシステムの説明資料
- (2) 見積書
- (3) 会社概要及び直近の収支決算書
- (4) 類似実績の紹介
- (5) その他資料

2026 年 2 月 15 日 17:00 までに kikaku@kougei.or.jp までご提出ください。

13. 問い合わせ

kikaku@kougei.or.jp

担当：一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会 / 企画部 西川

※お問合せはメールでのみ受け付けます。